

辰巳丘だより 39

平成28年11月3日(木) 編集責任者 校長 堀田葉子



- ◇ 芸術の香り高い校風
- ◇ きめ細かい学習・進路指導
- ◇ 国際色豊かな学校行事

しあわせマウンテンをめざして～人権講演会～

いしかわ教育ウィークの取り組みの一つとして、11月3日(木)は、学校関係者評価委員会と教育講演会(人権講演会)が開催されました。学校関係者評価委員会では、自転車で坂を下る際、加害者にも被害者にもならないこと、本校の良さを中学生や保護者にさらに伝えていくことなどの助言をいただきました。また、講演会では、人権教育エンターティナーの登天(とうてん)ポール氏を講師にお迎えし、歌や踊りで楽しみながら、幸せを目指して強く生きることを改めて決意する機会となりました。

(強く生きよう)



(お別れマウンテン)



(時雨模様の中で甘みを増す林檎)



犀生中学校を訪問しました

11月3日(木)に地元犀生中学校で「ワンダフルシスター犀生」が開催され、メッセージ発表や演劇、人形劇の発表がありました。3年人形劇「借りぐらしのアリエッティ」はとてかわいらしく面白かったです。本校に通う犀生中OBの皆さんは、この伝統行事が懐かしいでしょうね。(校長)



活躍する先輩からのメッセージ②

上野 高裕(うえの たかひろ)さん(7期生)

<辰巳丘卒業後の経歴>

2001年 武蔵野音楽大学大学院修了

2015年 北陸学院高校に音楽教諭として着任



<辰巳生へのメッセージ>

高校から音楽の勉強がしたい!と強い希望を持ち、7期生として3年間を過ごしました。素晴らしい設備と環境の中で、音楽の道に進むべき必要な、基礎中の基礎を学びました。卒業して20年以上経ちますが、仕事で辰巳丘に訪れる機会があります。自分の出発点であり、多くのことを学ばせてもらった母校に来ると、背筋が伸び、初心に返れる気持ちになります。辰巳丘で努力したことは必ず実を結びます。自分の好きな道を見つけて充実した高校生活を過ごしてください。